

# 将来の地域農業を考えましょう

## (1) 調査の趣旨

今後、高齢化や人口減少の本格化により、農業者の減少や遊休農地が拡大し、地域の農地が適切に利用されなくなることが懸念される中、農地が利用されやすくなるよう、農地の集約化等に向けた取組を加速化することが喫緊の課題です。

このため、令和5年4月1日施行の改正農業経営基盤強化促進法により、市町村は地域の目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する計画（地域計画）を令和7年3月末日までに策定・公表することとしています。

また、地域計画の策定に向け、今後、地域の農業者の皆様や関係機関と協議する場を設け、地域の農業の将来の在り方、農業上の利用が行われる農用地等の区域、その他農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項を協議し、一筆の農地ごとに将来の耕作者をイメージした地図（目標地図）を作成することとなっています。

このアンケート調査は、協議の場における農用地の利用に関する情報の提供や目標地図の素案作成、農業振興地域整備計画の見直しに向けた基礎資料作成のために、農業者の皆様の今後（5～10年後）の農業経営に関する意向を把握することを目的としています。

地域の農業の将来の在り方を検討する上で大変重要な情報となりますので、このアンケートの提出について、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## (2) 個人情報の取り扱い

町では、把握した情報を個人情報の保護に関する法律及び各地方公共団体の個人情報保護条例に基づき適正に管理し、地域計画の策定及び実現のために利用いたします。

なお、町は、この調査を元に整理・分析した情報について、次の関係機関（注1）に共有することになります。

### (注1) 関係機関

北海道、農業委員会、農地中間管理機構、農業委員会ネットワーク機構、農業協同組合、土地改良区、地域農業再生協議会、比布町保全の会（多面）、比布集落協議会（中山間）、普及センター、農業経営・就農支援センター、株式会社日本政策金融公庫、独立行政法人農業者年金基金 等

上記の(1)「調査の趣旨」、(2)「個人情報の取り扱い」に記載された内容について、同意します。

令和 年 月 日

氏名： \_\_\_\_\_

**提出期限 令和6年7月31日(水)**

# 比布町の農業振興に関する意向調査

行政区 \_\_\_\_\_ 区（南地区・中央地区・東地区・北地区）

対象者 \_\_\_\_\_ 回答者（ \_\_\_\_\_ ） 担い手区分 認定農業者・中心経営体

Q1 あなたの年齢をお答え下さい。該当する箇所 1つに○を付けてください。

① 30歳未満	② 30～39歳	③ 40～49歳	④ 50～59歳	⑤ 60～69歳	⑥ 70歳以上
---------	----------	----------	----------	----------	---------

Q2 あなたの経営で、農業従事者（だいたい100日以上農業にたずさわる方）は何人いますか。  
また、農業従事者が不足している場合、不足している人数は、何人いますか。該当するもの 1つ  
に○を付けてください。

現在の従事人数	1人(本人)	2人	3人	4人	5人	6人以上
不足人数	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上

Q3 あなたには後継者はいますか？後継者がいる場合は、その方の年齢で該当する箇所 1つに○  
を付けてください。

① 30歳未満	② 30～39歳	③ 40～49歳	④ 50～59歳	⑤後継者はいない	⑥ 未 定
---------	----------	----------	----------	----------	-------

Q4 あなた（あなたが属する組織、法人等）の農業経営について現在と将来に該当する箇所 1つ  
に○を付けてください。将来とはおおむね5年後と考えてください。

現在	①個別経営	②農業法人など 法人経営の一員	③その他
将来	①個別経営	②農業法人など 法人経営の一員	③その他

Q5 今後の営農期間で該当するものに○を付けてください。

10年以上は農業を続けたい
5年以内の離農を考えている →（離農を考えている年齢を記入してください→（ _____ 歳）
5～9年以内に離農を考えている →（離農を考えている年齢を記入してください→（ _____ 歳）
10年後に離農を考えている →（離農を考えている年齢を記入してください→（ _____ 歳）

Q6 あなた（あなたが属する組織、法人等）の経営耕地面積（借地を含む）について、現状と将来目標をおしえてください。該当する箇所 1つ に○を付けてください。

現在	①10ha未満	②10～20ha	③20～30ha	④30～40ha	⑤40～50ha	⑥50～100ha以上	⑦100ha以上
将来	①10ha未満	②10～20ha	③20～30ha	④30～40ha	⑤40～50ha	⑥50～100ha以上	⑦100ha以上

Q7 あなたの農業所得（収入から経費を引いた額）について、現状と将来目標をおしえてください。該当する箇所それぞれ 1つ に○を付けてください。

現在	①300万円未満	②300～400万円	③400～500万円	④500～700万円	⑤700万円以上
将来	①300万円未満	②300～400万円	③400～500万円	④500～700万円	⑤700万円以上

Q8 今後の栽培作物や経営面積について、該当するもの 1つ に○を付けて下さい。

①現在の作物や経営面積を維持（現状維持）	②野菜など収益性の高い作物を導入し、経営面積を維持	③現在の作物のまま、経営面積を拡大
④野菜など収益性の高い作物を導入し、経営面積を拡大	⑤収益性の高い作物を導入し、経営面積を縮小	⑥現在の作物のまま、経営面積を縮小したい
⑦やめたい（離農したい）		

Q9 経営面積の『拡大』・『縮小』・『離農』を選択された方に伺います。拡大・縮小等を希望される農地について、どの地区に存在する農地を特に希望されるか記入してください。

地区名	農事組合（○で囲んでください。）	面積（a）
南地区	1区・2区・3区・4区・7区	
中央地区	5区・6区・8区・9区・12区・13区	
東地区	14区・15区・16区・17区・18区・19区	
北地区	10区・11区・20区・21区・22区・24区・25区	

Q10 経営面積の『拡大』・『縮小』・『離農』を選択された方に伺います。経営農地を拡大・縮小等するための方法について、希望される手段をすべて選択してください。なお、複数選択される場合は、優先順位をつけてください。

	売買		賃貸		作業受委託		その他（ ）
--	----	--	----	--	-------	--	--------

Q11 栽培している作物について、将来の作物作付意向について記入してください。

作物名	現在	将来（おおむね5年後）
①水稲 (主食、加工、輸出、WCS、飼料米含む)	a	a
②小 麦	a	a
③大 豆	a	a
④小 豆	a	a
⑤そ ば	a	a
⑥牧 草	a	a
⑦施設野菜（ ）	a	a
⑧露地野菜（ ）	a	a
⑨野 菜（ ）	a	a
⑩花 き（ ）	a	a
⑭そ の 他（ ）	a	a
合 計	a	a

Q12 地域内の農地の集約に向けて、所有されている農地を別の農地と交換の相談等があった場合、条件（農地の条件や価格設定）に応じて、交換を希望しますか。

回答	理由（自由記載）
希望する	
希望しない	

Q13 あなたの営農活動において、労働力不足の解消や経営移譲する方法として、地域おこし協力隊制度を活用する意向はありますか。回答項目に○で囲んでください。

回答	活用する場合の希望人数を教えてください。
活用したい	人
活用しない	
制度を知らない	

Q14 営農するうえで困っていることを教えてください。各項目それぞれに該当する 1つに○を付けてください。

質問項目		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そうは思わない
1	労働力が繁忙期に不足	①	②	③	④
2	農地が分散し、通り作で効率が悪い	①	②	③	④
3	水稲床場の不足	①	②	③	④
4	各作物（水稲・畑作物・園芸作物）の栽培技術指導	①	②	③	④
5	農地（区画）が小さい、不整形で農業機械の効率が悪い	①	②	③	④
6	農地の用排水条件が悪い	①	②	③	④
7	規模拡大したいが近隣に農地がない（農地の購入や賃貸ができない）	①	②	③	④
8	規模縮小したいが農地の買い手（貸し手）がない	①	②	③	④
9	物価高騰（肥料・農薬代、光熱水費）	①	②	③	④
10	熱中症対策や作物への高温障害	①	②	③	④
11	作物の出荷・物流の問題	①	②	③	④
12	鳥獣被害対策	①	②	③	④
13	耕作放棄地の発生	①	②	③	④
14	水田の管理・活用方法（水田維持すべきか or 畑地化すべきか）	①	②	③	④
15	その他（ ）	①	②	③	④

Q15 あなたの活用・所有しているスマート農業機械・施設等について伺います。所有活用しているものに○を付けてください。また、今後、活用したいものに○を付けてください。

機械・施設名	活用・所有しているもの	今後、活用・所有したいもの
自動操舵トラクター	台	台
自動操舵田植機・直進キープ	台	台
収量コンバイン	台	台
自動操舵装置	台	台
G P Sガイダンスシステム	台	台
水田自動給水栓装置・水位センサー	台	台
環境制御システム（ハウス用）	台(棟)	台(棟)
その他（自動巻上・ドローン・_____）	台(棟)	台(棟)

Q16 本町農業を持続させるためにどのようなことが必要だと思いますか。各項目それぞれに該当する箇所 1つ に○を付けてください。

質問項目		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そうは思わない
1	繁忙期の労働力の紹介・斡旋	①	②	③	④
2	新規就農者の増加・地域おこし協力隊の活用	①	②	③	④
3	作業受委託組織の育成・確保	①	②	③	④
4	複数戸による法人化や集落営農の促進	①	②	③	④
5	農地の集約化・作物別の団地化	①	②	③	④
6	農村景観・多面的機能の維持	①	②	③	④
7	地域の話し合い	①	②	③	④
8	その他 ( )	①	②	③	④

Q17 あなたの所有している農地内で、①農家（後継者）住宅の新築 ②納屋や倉庫などの農業用施設用地 ③資材置き場 ④植林 など農用地区域の変更や転用手続きの予定や考えをお持ちですか。

回答	具体的内容をご記入ください。（上記の番号での回答可）
予定あり	
予定なし	

Q18 あなたが地域農業発展に必要と感じる情報は、どのようなものですか。各項目それぞれに該当する箇所 1つ に○を付けてください。

質問項目		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そうは思わない
1	作物の栽培技術に関する情報	①	②	③	④
2	農業経営に関する情報	①	②	③	④
3	離農後農地、賃貸借情報、あっせん情報	①	②	③	④
4	市場価格の情報	①	②	③	④
5	作物の病害虫情報等の提供	①	②	③	④
6	気象情報	①	②	③	④
7	高温対策に関する情報	①	②	③	④
8	肥料・堆肥等の資材価格の情報	①	②	③	④
9	各種補助事業に関する情報（国・道・町）	①	②	③	④
10	その他 ( )	①	②	③	④

Q19 あなたが必要と感じる取り組みは、どのようなものですか。各項目それぞれに該当する箇所 1つに○を付けてください。

質問項目		そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう 思わない	そうは 思 わ ない
1	農業技術の講習・指導	①	②	③	④
2	ハウス・農業機械の整備	①	②	③	④
3	農業就業者・労働力の確保	①	②	③	④
4	農産物のブランド化の推進	①	②	③	④
5	農産物の加工品の開発・研究	①	②	③	④
6	省力化・農業生産費コストの低減	①	②	③	④
7	環境配慮・調和の推進や化学肥料の低減	①	②	③	④
8	その他（ ）	①	②	③	④

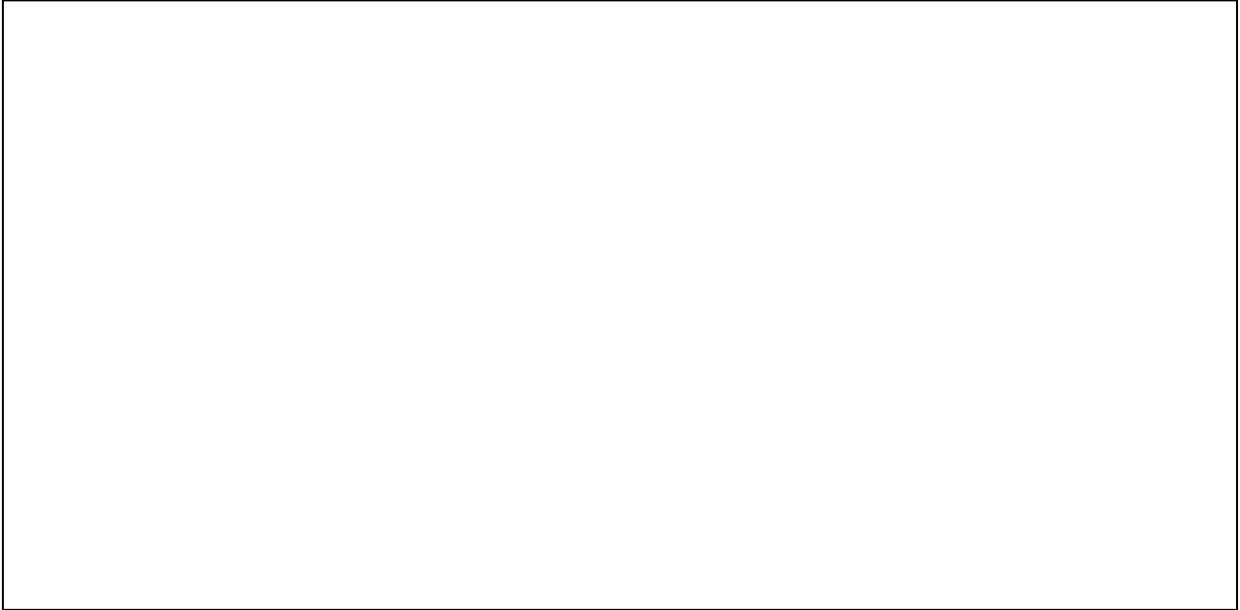
Q20 あなたが必要と感じる農地の整備は、どのようなものですか。各項目それぞれに該当する箇所 1つに○を付けてください。

質問項目		そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう 思わない	そうは 思 わ ない
1	大区画ほ場の形成（区画整理）	①	②	③	④
2	用排水路の補修	①	②	③	④
3	暗渠等の排水改良	①	②	③	④
4	畑地かんがいの整備	①	②	③	④
5	農地の換地、交換分合（集積・集約化）	①	②	③	④
基盤整備が必要と感じる方の中、希望の事業を一つお答えください。			国営事業	道営事業	自力施工

Q21 生活環境で困っていることを教えてください 当てはまるものすべてに○をしてください。

質問項目		そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう 思わない	そうは 思 わ ない
1	防災・防犯対策が不十分	①	②	③	④
2	出かけるときに交通機関がなく、不便だ	①	②	③	④
3	買い物をする場所が近くになく、不便だ	①	②	③	④
4	会館が老朽化し、改修すべきだ	①	②	③	④
5	周りに民家がなく、さびしい	①	②	③	④
6	運動や行事を行う場所や施設がない	①	②	③	④
7	その他（ ）	①	②	③	④

Q22 本町農業の課題や発展させるための取組など、アイデアや意見があればご自由にお書きください。



\*\*\*\*\*ご協力ありがとうございました。\*\*\*\*\*